

蒲郡市の弓道場での注意点（中学・高校生向け）

平成23年5月
蒲郡市弓道協会

1. はじめに

- ・学校の弓道場と違い、蒲郡市の弓道場には他校の生徒、一般の方、色々な人が集まって練習します。学校のルールだけで練習しているとトラブルのもとになります。
以下はルールの一部ですが、みんなが気持ちよく練習できるようにしっかり守って下さい。

2. 道場利用について

- ・弓道協会が予約している弓道場では（平日17:00～21:30 ※祝祭日は除く）、
体育センターの窓口でチケットを購入しないで練習できます。
この場合、弓道協会が発行している利用チケット（弓道競技力向上利用券：50円 緑色）
を使用してください。利用チケットは、石井先生・小柳津先生・墨江さん・中垣さんから購入
できます。練習する時は、必ず利用チケットを
“チケット入れ”に入れて、「弓道場利用チケット 使用表
【中高生用】」に日付・学校名・氏名を記入して下さい。

弓道競技力向上利用券			
利用者氏名			
利用日	年	月	日
蒲郡市弓道協会印			
中学生・高校生・一般			

- ・弓道協会 道場利用カレンダー
弓道協会の弓道場予約状況・“月例射会”等の
行事予定は、第一弓道場の控えに「道場利用カレンダー」として掲示してあります。
また、蒲郡市弓道協会のホームページ（<http://gamagori910.sakura.ne.jp/>）で
確認する事もできます。
- ・中学生に関しては、危険防止の為に保護者の方は弓道場内まで付き添って下さい。
（“1組に1人の保護者が付いて来るように” 体育協会から指示が出ています。）
その際は、保護者の方も靴下または足袋を履いてきてください。
なお“弓道教室”・“月例射会”・“講習会”など蒲郡市弓道協会主催行事の時は、付き添
い不要です。

【注意事項】

- ・道場の倉庫には、無断で入ってはいけません。
（倉庫には体育協会・弓道協会の道具などが保管されています。
倉庫内にある弓・矢・弾などを、無断で使用してはいけません。 危険防止の為です。）

3. 射場内にて

- ・道場に来た時は、既にいる人たちへあいさつをして練習を開始しましょう。
- ・看的所に矢取りの人がいたら、出来るだけ射位に入らないようにしましょう。
また、取懸け・打ち起こしもしないようにしましょう。
(出来るだけ矢取りの人を待たせないようにしましょう。)
- ・射位に入る時は、本座にて揖ゆうを行います。
- ・審査席では正座で射を見ましょう。審査席は見物席ではありません。
(また審査席の縁に腰を掛けないように。)
- ・他人の道具をむやみに触らないようにしましょう。
- ・帰る時は忘れ物のないようによく確認して、あいさつをしてから帰りましょう。

4. 矢取りの仕方

- ・4射くらい引いたら、矢取りに行きましょう。
- ・矢取りは後ろの的から前の的に進みましょう。(後ろに下がりながらだと、矢に引っ掛かり、人の矢を壊してしまう危険性があります。)
- ・あわてず、ていねいに扱きましょう。(走らない。矢はまっすぐ抜く。)
- ・中あたった矢を抜く際は、的枠の上を手で押さえて抜きます。
- ・的枠に刺さって抜けない矢は無理に抜かず、的ごと外し(そこには予備の的をかけて)矢の持ち主に渡して矢を抜いてもらいましょう。
- ・抜いた矢は羽根を上に向けて運びます。
(下に向けて運ぶと、筈はずに土がつまることがあります。)

5. 指定練習日・講習会について

- ・射技、体配の技術力向上を目標に、定期的な練習および講習会を行っています。
- ・指定練習日:
蒲郡市弓道協会が第一道場を利用予約している毎月 第二火曜日 19:30~20:45 の間
内容は、審査の間合での坐射、体配等を含めての射技練習です。
通常の利用日同様、「弓道競技力向上利用券」で参加できます。
- ・講習会:
日程・内容は以下の通り。参加申込書を第一道場控えに掲示します。
第1回 6月 5日(日) 地方審査に向けた講習会
第2回 9月18日(日) 地方審査に向けた講習会
第3回 12月11日(日) 競技の進行と的中の向上の講習会
第4回 平成24年3月4日(日) 例年協会で行っている講習会
中学・高校生は 300 円の参加費(昼食は含みません)で参加できます。